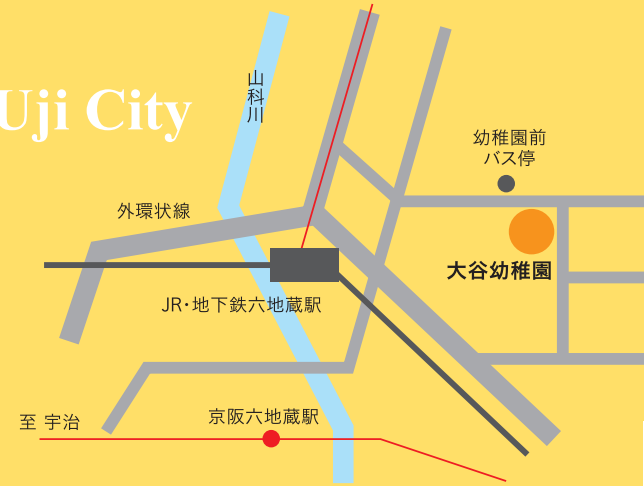


Uji City



大谷大学附属 大谷幼稚園



〒611-0002 京都府宇治市木幡御蔵山39-727

TEL・FAX 0774-31-8867

URL <https://otani-yochien.sakura.ne.jp/>

京阪バス ▶ 「幼稚園前」下車すぐ

JR奈良線または地下鉄東西線 ▶ 「六地藏」下車 徒歩15分

学校法人

真宗大谷学園

大谷大学附属

大谷幼稚園

大谷大学

九州大谷短期大学

大谷中学・高等学校

Fukuoka
Chikugo City



KYOTO
Kyoto City

大谷大学

〒603-8143 京都府京都市北区小山上総町
TEL 075-432-3131 URL <https://www.otani.ac.jp/>

九州大谷短期大学

〒833-0054 福岡県筑後市蔵数495-1
TEL 0942-53-9900 FAX 0942-53-9901 URL <https://kyushuotani.ac.jp/>

大谷中学・高等学校

〒605-0965 京都府京都市東山区今熊野池田町12
TEL 075-541-1312 FAX 075-541-7627 URL <https://www.otani.ed.jp>

真宗大谷学園

〒600-8167 京都府京都市下京区烏丸通七条上る常葉町 真宗大谷派宗務所内
TEL 075-371-5521 FAX 075-371-0231

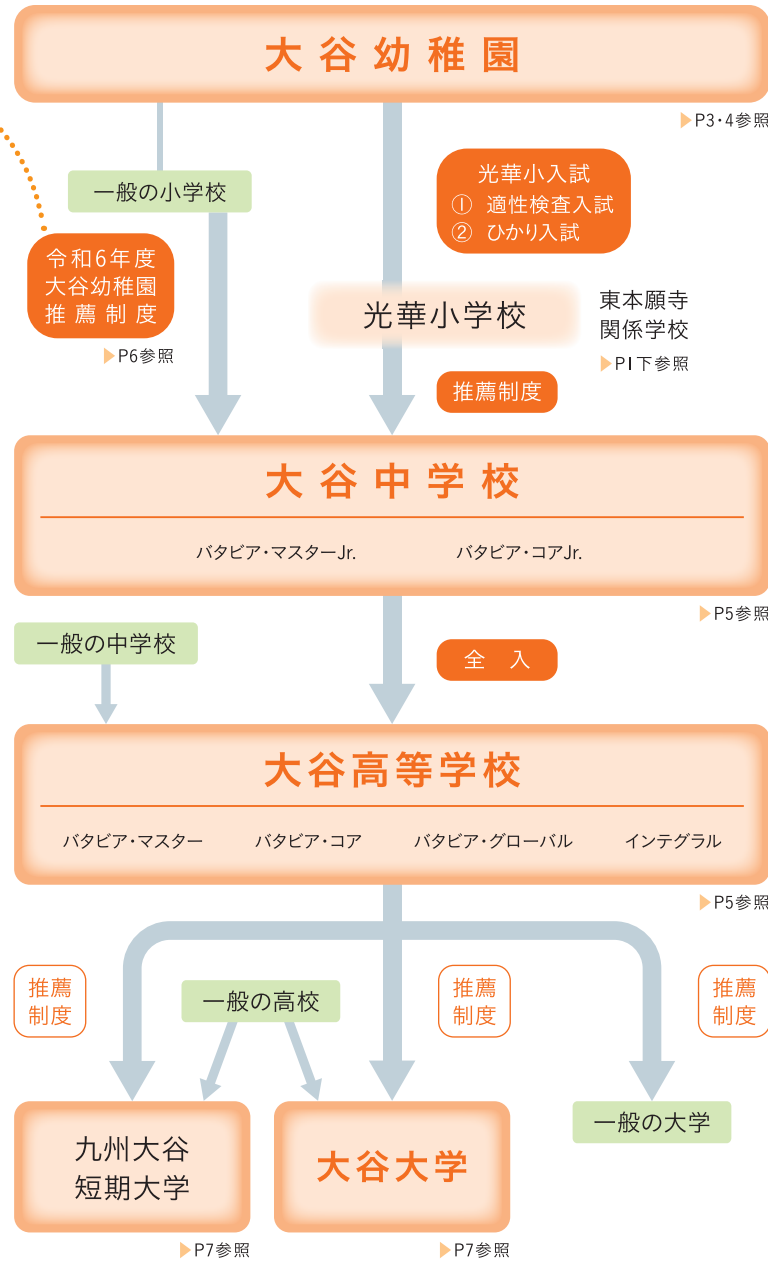
令和6年度より
大谷中学校への
推薦制度が
スタート!



◎大谷幼稚園卒園生推薦制度

大谷幼稚園と大谷中学・高等学校との間で、2024年7月に「大谷幼稚園卒園生推薦入試制度」を立ち上げました。真宗大谷学園で同じ教育観に建つ学校および幼稚園として、大谷中学校への指定校推薦枠を、大谷幼稚園卒園生限定で設けました。厚い信頼関係のもとに幼中連携を深めていく中で、一貫した教育の実践を果たしていくことと、大谷中学から高校への全入、更に大谷大学・九州大谷短期大学への推薦による進学へと、お子さまの学びの選択肢のひとつとしてお考えください。

▶P6参照



真宗大谷学園とは

全国に「大谷」と名前がつく幼稚園や高校、大学などがたくさんありますが、その多くは真宗大谷派(東本願寺)系列の学校です。「光華」のように「大谷」が入っていない学校もありますので、幼稚園・保育園・子ども園は「大谷保育協会(右QRコード参照)」、小学校以降の学校は「真宗大谷派学校連合会(下記参照)」をご覧ください。



この中で東本願寺が特に密接に運営している学校が「真宗大谷学園」で、本部は東本願寺にあります。どの学校も仏さまの教えを尊ぶ宗教教育を大事にしていますが、特定の教義を押し付ける学びではなく、何を大事に生きるのか、それを学びの土台に据えています。

真宗大谷派学校連合会加盟校 (真宗大谷学園以外は幼稚園除く)



真宗大谷学園(京 都) / 大谷大学・大谷高等学校・大谷中学校・大谷幼稚園
(福 岡) / 九州大谷短期大学

光華女子学園(京 都) / 京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部・
京都光華高等学校・京都光華中学校・光華小学校

大 谷 学 園(大 阪) / 大阪大谷大学・大谷高等学校・東大谷高等学校・大谷中学校

同 朋 学 園(愛 知) / 同朋大学・名古屋音楽大学・名古屋造形大学・同朋高等学校

尾 張 学 園(愛 知) / 名古屋大谷高等学校・豊田大谷高等学校

愛知真和学園(愛 知) / 愛知啓成高等学校・大成高等学校・大成中学校

函館大谷学園(北海道) / 函館大谷短期大学・函館大谷高等学校

帯広大谷学園(北海道) / 帯広大谷短期大学・帯広大谷高等学校

稚内大谷学園(北海道) / 稚内大谷高等学校

望洋大谷学園(北海道) / 北海道大谷室蘭高等学校

高 松 学 園(長 野) / 飯田短期大学・飯田女子高等学校・
伊那西高等学校

北陸大谷学園(石 川) / 小松大谷高等学校

岩尾昭和学園(大 分) / 昭和学園高等学校

園長のご挨拶

「ともに育ちあう」保育を大切に



大谷幼稚園 園長 緒方 知子

●大谷幼稚園が大切にしていること

大谷幼稚園では、「ともに生きるとともに育ちあう」真宗保育の理念をもとに、子どもたち一人ひとりと丁寧に向き合い、自主性を大切にしながら保育を行っています。子どもたちは、園生活を過ごす中で、たくさんのヒト・モノ・コトに出会い、泣いたり笑ったり、悩んだり喜んだり、いろいろな感情を震わせながら様々な力を育んでいきます。一人ではできなかった事も、友達の刺激を受けたり先生やおうちの人の応援を力に変えて、できる事がひとつずつ増えていくのです。そんな子どもたちから、先生や保護者もたくさんの事に気付かされ学びながら、また、子どもたちをまんなかに、先生と保護者がともに悩んだり共感しあい育ち合っていけるあたたかい幼稚園でありたいと思っています。

●一人ひとりの子どもと向き合うということ

家庭という守られた温かい環境から、社会に出て家族以外の人と初めて集団生活をする場が幼稚園です。初めて感じる緊張や戸惑いが、園で生活しながらひとつずつ楽しさや喜びに変わっていき、園や友達と慣れるにつれて幼稚園が大好きな場所になってもらえるように、先生たちは子どもたちに寄り添っています。子どもたちは顔や名前が一人ひとり違うように、持っている個性も様々です。また、クラスによって子どもたちの興味や関心も違います。「幼稚園教育要領」に準拠しながら本園独自の教育課程を編成し、常に子どもの姿を観察しながら、子どもたちの姿に沿った日々の計画を立てています。より良き発達を目指して、先生たちは子どもたちと日々向き合っています。

●保育の中で育ってほしいこと

成長していく中で、人生の土台作りとなる幼稚園生活。心も体も柔軟な子どもたちは、目にしたもの、耳にしたことをすぐに記憶し吸収していきます。頭で覚える知識はすぐに記憶されどんどん蓄積されていく反面、必要でなくなった記憶は、次々に消されていってしまいます。しかし、実際に目で見て感じた色、耳で聴き感じた音(声)、鼻で嗅ぎ分け感じたにおい、舌で味わい感じた味、肌で触れて感じた感触、それら心を震わせ感じた経験は、頭で覚えた知識と違い、大人になっても記憶され、こころのねっこになっていきます。心が豊かに育っていくと、相手の気持ちを感じる力、自分で考え判断する力もついていきます。柔軟な心が育つよう、保育の中で人間の持つ五感をしっかり働かせながら、土・水・木々・風・空気など自然や様々なもの・ことに触れ、味わい、感じられる子どもに育ってほしいと思います。





本園の教育について

一人ひとりの個性を認め、まぶしく輝かせたい

大谷幼稚園では、仏教の教えが示す「人間が大好きです」の心をもって幼児の教育を実践します。また、浄土真宗を開かれた親鸞聖人の教えを礎にした幼児たちとの関わりを保ちながら、幼児の発達を促します。

幼稚園の保育は、何よりもその場での生活体験を重視します。本園は、文部科学省の「幼稚園教育要領」に準拠した教育課程を編成して子どもたちの保育に当たりますが、常にご家庭と連携しながら子どもたちのよりよき発達を目指して、毎日の楽しい幼稚園生活を支援していきます。

さらに、大谷大学の附属幼稚園として教育研究に呼応・連携しながら、本園の保育実践をすすめています。大学生のお兄さんお姉さんとの関わりは、子どもたちにとってフレッシュな刺激になり、情操教育を育てるためにも役立ちます。

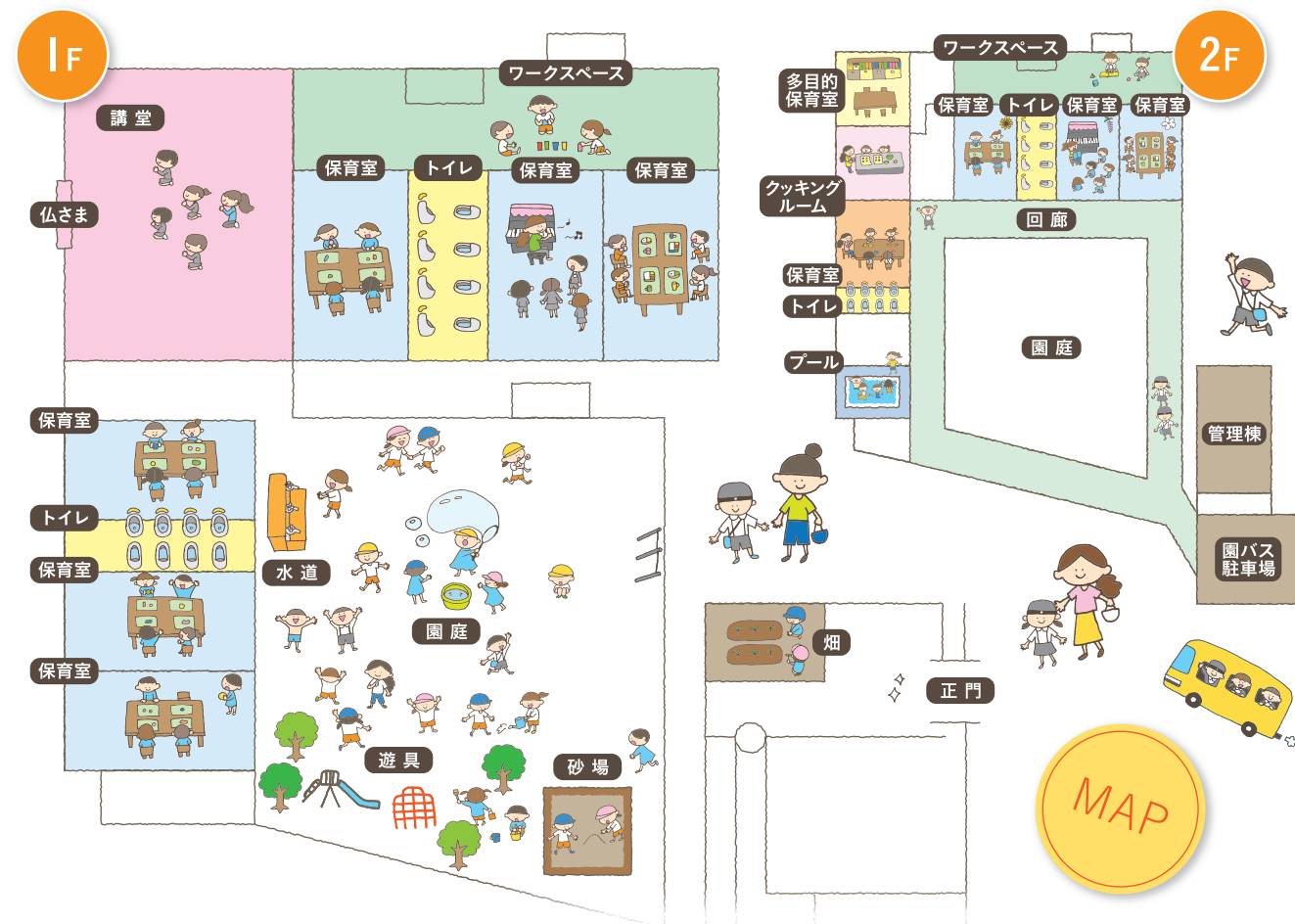
いま複雑な社会状況、さまざまな個別事情のもとに生きる子どもたちが、それぞれに自分の人生を生き生きと過ごせる時空

間を確保すること、そして「あるがままの」子どもを受け入れ、共に生きともに育つことが私たちの務めと考えています。

最初に伝えるのは「合掌」です。仏さまに向かい目を閉じて手を合わせることで自然と心が落ち着くのです。穏やかな心で自分の思い、そして相手の思いも大切にできる「ほとけの心」を育てていきます。

教育方針

- すなおで、すこやかで、思いやりのある明るい子どもに育てます。
- きまりある生活がたのしく、なかよくできる子どもに育てます。
- 正しいことばづかい、正しい行いのできる子どもに育てます。



保育目標

- 子どもたちの持つ「どきどき・わくわく」を芽吹かせ、「のびのび・いきいき」育てる。
- ヒト・コト・モノとの出会いを大切にし、ともに育ち合う。



ふだんの園生活に「のびのび・どきどき・いきいき」を!!

子ども達の「のびのび・どきどき・いきいき」の体験を大切にしている本園では、園内施設のすべてに意味があり願いが込められています。

通園バスの駐車場から園内には、陸橋を渡って移動します。園庭で遊ぶお友達を見て、早く一緒に遊びたいとの思いや期待感も育みます。また、どの保育室の子ども達もすぐに園庭へ出られるように、園舎の設計を回廊仕様としています。

一日のスケジュール





■ 大谷中学校

難関国立大学への進学をめざす
バトビア・マスターJr.クラス

6年後に国立大学を目指そうというクラスです。普段の朝学習や夏・春の合宿も活かし、ハイレベル・ハイスピードな授業を展開しています。中学生のうちに数学IAや古典文法なども学習するなど、早い段階で高校の学習内容にも入っていきます。

2024年度入学者 / 45名 (2クラス) 男子25名・女子20名

難関私立大学・国立大学への進学をめざす
バトビア・コアJr.クラス

6年後に難関私立大学・国立大学を選んでいくクラスです。国数英の時間に担任が入る「バト担(ばたたん・週1回程度)」や週2で行われる確認テストの時間「担指(たんし)」を行いながら、小さな目標を積み上げていく学習を進めています。マスターJr.同様、高校の先取り学習も行います。

2024年度入学者 / 62名 (2クラス) 男子50名・女子12名

■ 大谷高等学校

難関国立大学への進学をめざす
バトビアコース・マスタークラス

クラスメイトみんなで国立大学を目指そうというクラスです。ハイレベル・ハイスピードな授業を展開しています。反転授業・生徒同士の教え合いなど、アウトプットしながら学習していく生徒が多いことも特徴的です。2024年度の国立大学の現役合格率は89.3%です。

2024年度入学者 / 80名 (2クラス) 男子45名・女子35名

国際的な場において活躍するための基礎づくりをめざす
バトビアコース・グローバルクラス

3年間の高校生活で2回の留学を行います。英語を学ぶというよりは、英語で学び、英語に学びます。日本文化や国際関係、模擬国連の授業があります。発信力のある未来の国際人であるみなさんが集まります。現役生の進学は、国立大学と海外留学を合わせて29.4%、関関同立系と合わせると70.6%になります。

2024年度入学者 / 22名 (1クラス) 男子8名・女子14名

難関私立大学・国立大学への進学をめざす
バトビアコース・コアクラス

しっかり考え、考えたら行動できる人のクラスです。習熟度別授業・自由選択講座・夏期・冬期・春期の講習、さらには部活動や学校行事など、高い次元での時間の使い方が要求されるとともに、学業にも課外活動にも打ち込んでいけるクラスです。合格率は早慶・国立大学7.2%、関関同立～産近甲龍佛系62.5%を合わせると、69.7%になります。

2024年度入学者 / 154名 (4クラス) 男子86名・女子68名

現役での大学進学をめざす
インテグラルコース

現役進路決定率と部活動の加入率が非常に高い進学コースです。日常の学習に伴う基礎学力向上はもとより、全国模試も全員が受験して自分の立ち位置を把握しながら、早い段階で進路について考えていきます。現役進学率約97%の進学コースです。約85%以上の生徒が四年制大学に進学します。指定校・協定校推薦を利用した進学も多く、総合型選抜(AO等)入試も含めた進学者の割合は75.7%です。

2024年度入学者 / 208名 (5クラス) 男子123名・女子85名

ワンポイント紹介

- ・2024年度は創立149年目(明治8年～)
- ・高校志願者数はずっと京都最多!
(2024年度入試は2,819名 / 京都2位の学校は1,403名)
- ・2024年度全校生徒 高校1,550名(京都私学最多)
中学 288名
- ・高校は人数が多いところがメリット
(例)行事が盛り上がる。クラブの種類が多い。
オプション講座が作れる。
中学はその高校へ100%進学できる。



施設



アリーナ



屋上



メイングラウンド



室内プール



コンビニ



食堂

制服



中学校



高等学校

行事



演劇コンクール(中学)



研修旅行シンガポール(中学)



学園祭(高校)



研修旅行(高校)



体育大会(中学・高校)

上記研修旅行(高2)は7つのコースから
行きたい場所を1つ選びます
・ハワイコース ・バリ島コース
・韓国コース ・シンガポールコース
・シドニーコース ・沖縄コース
・北海道コース
※コースは変更の可能性あり



大谷幼稚園卒園生推薦制度

大谷幼稚園卒園生(小学6年生の卒園生の方)を対象に、大谷幼稚園園長によって、就学状況も踏まえて人物的に推薦に値すると認められ、大谷中学校進学を第1希望とする方への指定校推薦制度です。小学校5年生と6年生の成績基準をクリアすること、園長先生による出欠面や人物面が良好であることの推薦書提出、および、大谷中学校への親子での個別相談会に参加することなどが条件となります。

【進め方】

- 1 大谷幼稚園へお問い合わせ
- 2 大谷幼稚園から大谷中学校へ連絡
- 3 大谷中学校での説明会および個別相談に参加(AS入試受験希望者は書類受取)
- 4 事前審査書類提出(小学校5,6年の成績コピーや園長推薦書など)
- 5 AS入試受験希望者はASアピール(自己アピール)会に参加
- 6 推薦入試出願
- 7 受験

【出願条件】

- ◎ 評定については、5年学年末・6年前期(1学期末(2学期末でも可))の3科目(国算英)の評定合計、および、9科において、原則、以下の条件を満たすこと
 - ① マスターJr. 3段階…3科2年計16かつ9科で「1」なし
(目安: (「3」×2科+「2」×1科)×2(小5・小6))
 - ② コアJr. 3段階…3科2年計14かつ9科で「1」なし
(目安: (「3」×1科+「2」×2科)×2(小5・小6))
- ただし、評定基準を若干下回っても、模試(五ツ木)Aベレージで推薦可とする場合がある
- ◎ 受験型は、AS(専願)を受験する、もしくは、A3+A2orB2(両願)とする

※詳しくは大谷中学校入試広報室へお問い合わせ下さい。
電話 075-541-1312(代)



■ 4年制大学
4学部9学科24コース

文学部
真宗学科 仏教学科 哲学科 歴史学科 文学科
思想探究 現代仏教 哲学・西洋思想 日本史 日本文学
現代臨床 仏教思想 心理学・人間関係学 世界史 現代文芸
国際 倫理学・公共哲学 歴史ミュージアム 京都探究
宗教学・死生学

社会学部
現代社会学科 コミュニティデザイン学科
現代社会学 地域政策学
情報メディア 社会福祉学

教育学部
教育学科 (初等教育コース)
教育学科 (幼児教育コース)

国際学部
国際文化学科
英語コミュニケーション
欧米文化
アジア文化

■ 大学院
1研究科6専攻

大学院
人文学研究科
真宗専攻 仏教文化専攻
仏教専攻 国際文化専攻
哲学専攻 教育・心理学専攻

■ 2025年度各入試制度の奨学金一覧 (大谷大学入学後、在学中に利用できる奨学金制度は、大谷大学Webサイト参照)

名称	対象入試制度	給付額	対象
真宗大谷学園 大谷高等学校入学者奨学金	指定校制推薦入学制度	250,000円 初年次	真宗大谷学園大谷高校から推薦された入学生
総合型選抜入学者奨学金 【真宗学科・仏教学科入学生対象】	総合型選抜入試	250,000円 初年次	真宗学科または仏教学科への入学生
入試特別奨学金	公募制推薦入試【併願制】B方式 一般入試【第1期】	年額840,000円 (教育学部は940,000円) 初年次	各入試にて優秀な成績を修めた入学生
入試特別奨学金チャレンジ受験 【年内入試の入学手続者対象】	一般入試【第1期】 3教科型、2教科型、英・数型	年額840,000円 (教育学部は940,000円) 初年次	年内入試 [*] の入学手続者のうち、一般入試【第1期】を受験し優秀な成績を修めた入学生
真宗大谷派学校連合会加盟高等学校 近畿圏外入学者進学支援奨学金	指定校制推薦入学制度	年額420,000円 初年次	真宗大谷派学校連合会に加盟する高校から推薦された近畿圏外からの入学生
真宗大谷派学校連合会加盟校 教育職員就業奨励金	全入試制度	専任教員 200,000円 常勤講師 150,000円 非常勤講師 50,000円 卒業時	真宗大谷派学校連合会加盟校(小学校・中学校・高等学校)に教員として就職する在學生

*総合型選抜入試、公募制推薦入試【専願制】【併願制】A方式・B方式、指定校制推薦入学制度



九州大谷短期大学
Webサイト

教育方針

人間・社会・生活の本質について探求し、人生を主体的に生きていく力を身につけることを学びの内容とする。人間の中にある苦しみ、悩み、喜び、悲しみなど「形のないもの」、「見えないもの」を、大切に受け止めてじっくりと考え、具体的に表現することのできる人となることを目指す。



■ 幼児教育学科 子ども教育コース/子どもドラマコース
グローバル保育コース/子ども心理コース

一人ひとりの育ちに光を当てた真宗保育を探究し、専門的な知識と保育技術を身につけることを学びの内容とする。主体性を持った遊びと生き生きとした表現に焦点を当て、共に学び共に育ち合う保育を実践できる保育者となることを目指す。さらに、自分の興味がある分野を伸ばし、自分らしく子どもの育ちを支援できる人となる。

■ 表現学科 情報デザインコース/演劇表現コース

表現学科では、他者との協働、キャリア実践経験を通じて、必要な「対話」(コミュニケーション)を探究し、社会に出て活躍する力(ジェネリックスキル)を身につけることを学びの内容とする。情報デザインコースでは、ウェブを活用し地域や企業の魅力を表現すること、演劇表現コースでは、舞台を活用し人間の思考や感情を表現することにより、社会に貢献できる人となることを目指す。

■ 仏教学科

親鸞聖人が明らかにした仏教の学びを通して、この現代社会に生きる自分自身の人生を探究し、専門的な知識と作法を身につけることを学びの内容とする。地域や寺院の課題に焦点を当て、地域社会と関わりをもって歩み出せる思考力と実践力を持つ人となることを目指す。

■ 専攻科 福祉専攻

真宗保育の学びを基礎に、介護福祉に関する総合的な視点を身につけることを学びの内容とする。高齢者や障がい者など、援助を必要とする人々を一人の生活者としてとらえ、援助を必要とする人々との出会いを通して自己を確かめ、共に生きることを願う介護福祉士を目指す。



OTANI UNIVERSITY KINDERGARTEN

保護者の声

大谷幼稚園での毎日は
家族の宝物です。



入園前に二度目の園庭開放に訪れた際、先生方が娘の顔と名前を覚えてくださっていたことに驚き、温かく声をかけていただいたことに感激しました。こどもの個性を尊重し、一人ひとりに心を込めて接して下さる大谷幼稚園の魅力に惹かれ、入園を希望しました。
アットホームな雰囲気の中で、娘はのびのびと楽しく通園しています。先生方は常に全力で子どもたちと向き合い、愛情深くサポートして下さいます。また、子どもたちは学年を超えて交流し、様々な経験を重ねながら共に成長しています。
娘は先生方やお友達との関わりを通じて、自由に自分を表現できるようになりました。大谷幼稚園での経験は、私たち家族にとってかけがえのない宝物です。これからもこの温かい環境で、娘と共に成長していきたいと思っています。



個性を大切に、のびのびと主体性を大切に、集団での学びを大切に



左から 藤居海誠(大谷幼稚園⇒御蔵山小⇒大谷中⇒大谷高バタビアコース・マスタークラス⇒京都大学 工学部 地球工学科) 吉田主任 藤居 鈴(大谷幼稚園⇒御蔵山小⇒大谷中⇒大谷高インテグラルコース2年・吹奏楽部所属) 緒方園長(静華の元担任) 藤居静華(大谷幼稚園⇒御蔵山小⇒大谷中⇒大谷高バタビアコース・コアクラス3年・吹奏楽部所属) 藤居母 梅垣大谷中高副校長(大谷中高卒)

座談会

園長:3人とも大きくなって、揃って久しぶりに幼稚園に来てくださってとても嬉しいです。どうもありがとうございます。皆さんの今のお話も聞きたいのですが、まずは当時の覚えていることを何でもいいので聞かせて下さい。

海誠:お昼ご飯を早く食べて、早く遊びに外へ出たいという思い出があります。

鈴:プールでボール拾いをした思い出があります。

園長:プールでのボール拾いは、今でもやっていますよ。(このタイミングで、園長が3人それぞれのアルバムを開け、各自が懐かしそうに眺め、たくさんある写真から、それぞれの思い出話であれこれ盛り上がる。)

副校長:ところで、園歌、覚えている?

静華・鈴:♪～御蔵の山に…大谷幼稚園!

園長・主任:すごい!ののさまの歌は?

鈴:♪～…のんのさま おがみましよう

母:当時は、「ののちやま おがみまちよ」になってのがかわかった(みんなで笑)

園長:他に、思い出話を聞かせて。

静華:幼稚園で勉強をやっていたような…。漢字の練習とか…?

園長:漢字の練習はしてないしてない!(笑)

母:毎月、園で購入していた絵本を持って帰って来たときに、ひらがなで名前が書いてあって、そのことかも。

主任:それはしてました。

園長:年長になって、自分の名前を書くとか、鉛筆の持ち方とかはやっています。自由遊びの中で、鉛筆や色鉛筆を使ってお絵かきするというのはありました。

主任:私も、文字を教えるというより、鉛筆の持ち方とか姿勢とかの方を大

切にしています。

鈴:お兄ちゃんが幼稚園で書いたお母さんへのお手紙の「う」の字が反対になっていたのを覚えている。

主任:そんなのはしょっちゅうあるよ!(笑)

園長:幼稚園の時にあまり教えずぎると、小学校に上がったときに「それ知ってる!」となって、学習意欲を削いでしまわないようには気を付けています。ただ、自分から知りたい…は尊重しています。

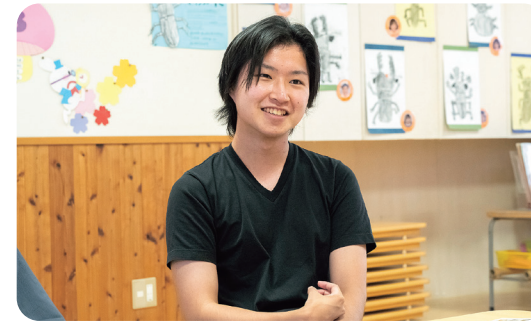
静華:保育園の友達よりとにかくいっぱい幼稚園で遊んで、遊びの中なら色々なものを学んでいたように思います。それが楽しくて、今になってみても大谷幼稚園に通って良かったと思っています。

園長:それは嬉しいですね。好きなことをたくさんやるのが一番大事と思っています。

静華:おまごより警察ごっこが楽しかったです。

母:お姉ちゃん、結構やらかしていたとか、はみ出していたとか…

園長:静華ちゃんはどちらかというと真面目やった印象がありますが…、元担任として。



静華:警察ごっこで、泥棒の時に調子に乗って怒られた記憶は確かにあります。警察の時はまじめでした。(笑)

主任:お昼を早く食べ終えて遊びたい気持ちとか、遊びを大切にしていることを良く思っていたことなど、当時の細かなことをたくさん覚えてくれていて、本当に嬉しいです。

副校長:大谷幼稚園と大谷中学校と、ここが同じだと思うことはありませんか。

鈴:礼拝があるとか、歌を歌うとか、東本願寺にお参りするとか…。花まつりとかも両方ありました。

副校長:他に、幼稚園と中高と同じだと思うところはどこですか。

鈴:先生が面白いところです。幼稚園バスで指人形して小芝居してくださる先生がおられました。

主任:確かに指人形の小芝居の先生、いましたね。

カメラマン:(当時から、大谷幼稚園と大谷中高とは同じこのカメラマンさんでした) 覚えてます!(みんな爆笑)

副校長:長年、園と中高のカメラマンのお仕事されて、どうでしたか?

カメラマン:先生方、両方もも本当に可笑しくて面白いですね。自分の育った学校では、大谷幼稚園や大谷中高のような面白い先生はいなかったもので、いつも羨ましいと思っています。先生方が楽しそうやなあ映っています。

母:園長先生の部屋に入ってパソコンさわっても、事務所に入り浸っていても何も言われなかったですね。

静華:事務所の机の下に隠れたりしていました。(笑)

主任:今でもそういう子、います…。優しく「今仕事やし…」は言ってますよ。

母:フォローすると、ここではいいけど外ではダメだよ、とは教えて下さっていて、子供たちはそのことをちゃんと守っている感じでした。幼稚園で水浸しになってびしょびしょになっても、幼稚園ではいいけど家ではダメと言って下さっていました。家でできないことをやって下さっていると感謝していました。

副校長:それは大谷中高の教員の中にもありますね。ダメなことはダメと教えることは大切なことで、それはある意味簡単です。もちろん、ダメなところを見つけて正していくことだけが教育とは思っていません。逆に、生徒のダメなところ探しになってはならないと考えています。いいところもアカンところも関係なくすべてがご本人さんで、それを我々が受け入れるところを大切に、むしろ、少しはみ出るくらいでちょうどいいと思うようにしています。そうしないと、本物作りや本当の自分探しが出来ないと考えているくらいです。大谷高校の学園祭が他校と違うとよく言っていますが、少々はみ



出るくらいの生徒たちを信じて、自主性を大切にしているからこそ、私が生徒のときにもそのことは強く感じていました。

園長:幼稚園で大切にしていることは、体験することや経験することを通して自分で気づくということです。この時期じゃないと出来ないことと思っています。

鈴:幼稚園から外のお店に行って、見て、幼稚園に帰ってきてお店を作って、お店屋さんごっこをするというのを思い出しました。楽しかったです。

主任:園児たちと相談するところから始まり、実際に見てみないとイメージが湧かないよねということで、何屋さんかが決まったら電話してお店に行くのです。ホンマもんに近いあげたいという気持ちは大切にしています。

副校長:それはすごい。はみ出ますね。

主任:マクドナルドへ行ったときは、確かポテトを少しもらって来たような…。(笑) 静華ちゃんのときは、確か、2クラス合同でおけ屋敷を作りましたね。園児たちが口に出して言ってくれることがとにかく大事で、言いやすい環境作りと、言ってくれたことは実現してあげたいこちら側の気持ちと、そして、園児たちが自分で成し遂げたことを自信にかえてほしいという願いが、大谷幼稚園かなと思います。

園長:年々指示待ちの子が増えているという実感はあります。親御さんにもやり過ぎてはダメと言う機会が増えました。そういう子には、引き出し方やきっかけの工夫なんかを、親御さんと一緒に考えるようにしています。

主任:自分がやったことだからこそ、思い出が良かったことも良くなかったことも成功体験として残るのだと思います。

母:静華は幼稚園のお絵かきで、テーマがあったのですが、どうしてもリンゴを書きたいという拘りを受け入れてくださったりしたこともありました。担任の緒方先生には、お世話になりました。色々なことを相談させていただきました。大谷幼稚園も大谷中高も、多様な子供たちに対応して下さい方には、本当に感謝しています。

副校長:鈴の大谷中学で中1～3年の3回やった演劇コンクールでの演技は本当に凄かったですね。誰に教わるわけでもなく主演女優賞もでした。静華も吹奏楽と勉強との両立を頑張り、海誠も京都大学まで行ってとことんまで勉強したいということは、藤居さんがそれぞれを尊重しての子育てが何よりだったと思うのですが、こういう幼稚園で自主性を育てて下さったことのおかげを感じずにはおれなくなりました。

【参考】兄弟姉妹在籍の特典

大谷中高に同一家族より2名以上の生徒が在籍する場合、最年少生徒を除き、それぞれの生徒の授業料を半額免除します。詳細は大谷中高事務局にお尋ねください。